

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和8年 2月20日

独立行政法人水資源機構
筑後川下流総合管理所長 北村 達也

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、筑後川下流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための標準的な作業歩掛及び同分野に関連する技術資料（以下、参考見積等という）について、募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、筑後川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。なお、参考見積書の様式は別紙ー2見積様式を参考にしてください。

- (2) 提出期間：令和8年3月4日(水)まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで

- (3) 提出先

独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所 所長 北村 達也 宛
なお、送付先は以下のとおりとする。

【担当】筑後川下流総合管理所 経理課 鶴川

〒830-0071 福岡県久留米市安武町武島1063-2

TEL 0942-26-4551 FAX 0942-26-1525

E-mail: nyukei_chikugokaryu@water.go.jp

- (4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAX またはメール（いずれも社印があること）により提出するものとします。

ただし、社印は「本件責任者及び担当者」の氏名及び連絡先を明記することで省略することができます。

なお、参考見積書の件名は「福岡導水管内調査業務（第1回変更）」としてください。

- (5) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（調査等編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、下記「4.

参考見積内容」を実施する為に必要な技術者の人数及び機械等損料を募集します。

なお、見積金額には消費税は含まないものとします。

(6) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

4. 参考見積内容

(1) 基本事項

歩掛参考見積りは、入札目的のものだけではなく、別紙－1 参考見積条件に示す作業を実施する標準的な歩掛とします。

(2) 目的

「福岡導水管内調査業務（第1回変更）」の積算にあたり必要な歩掛を徴取するものです。

(3) 見積内容

見積内容の詳細については、別紙－1 参考見積条件のとおりとします。

(4) 見積有効期限

令和8年（2026年）3月末日とします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

(1) 提出期間：令和8年3月2日(月) まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで

(2) 提出場所：3. (3) に同じ。

(3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：質問書提出期限の翌々日から見積書提出期限終了まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とする。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

参考見積条件

1. 業務目的

本業務は、福岡導水施設の通水を停止する期間（断水期間）において、ROV（Remotely Operated Vehicle）等に搭載したビデオカメラ及び付属装置（以下、「ロボット」という。）により管内水中部を撮影し、その映像をもとに管内状況を調査する水中部調査を行うものである。

2. 事前準備【歩掛見積対象外】

受注者は、本業務に関する業務内容を十分に把握したうえで、現地踏査を行い、それらをもとに調査実施にあたっての技術的方針（調査方法、安全対策など及び作業工程を検討し、詳細な業務計画を監督員に提出するものとする。

3. 調査区間

3-1 調査区間

調査区間は、表－ 1 のとおりである。

表－ 1 調査区間

| 調査内容 | 調査箇所 | 構造 | 備考 |
|---------------------|--|-------------------------------|--|
| 導水管内 ROV 撮影調査 検証 | 福岡県小郡市小郡地内～ 佐賀県三養基郡基山町大字長 野地内 AV32～AV35 (約 0.9 km) | 管径 φ 1,500mm (内径) 管種：鋼管 | 平成 28 年管内調査箇所 搬入口： AV35（マンホール蓋 φ 1200、 人孔フランジ蓋 φ 600） |
| 導水管内 ROV 撮影調査 | 佐賀県三養基郡基山町大 字園部地内 (約 0.21km) | 管径 φ 1,500mm (内径) 管種：鋼管 | 搬入口：園部接合井 |

※調査区間については、【別紙－ 3】参考図を参照

※過年度の管内調査箇所の調査結果については、【別紙－ 4】を参照

3-2 管内の水理条件

(1) 導水管内 ROV 調査検証

通水停止期間中であることから流速なし、管内の水深 1.0m 以上～1.5m 以下、濁度は概ね 5.0～10.0mg/L（度）程度を想定している。

(2) 導水管内 ROV 撮影調査

導水管内の流速は 0.03m/s 程度、濁度は概ね 5.0～10.0mg/L（度）程度を想定している。

3-3 調査条件

ROVによる導水管内調査は、令和8年1月下旬に予定している約4日間の通水停止期間のうち、管内の排水・充水及び管内水入替期間を除いた2日間で実施するものとし、詳細な調査時期は監督員が別途指示するものとする

3-4 その他調査条件

- (1) 水中ドローン投入口付近まで車輛の進入は可能であり、また投入箇所は表-1のとおりである。
- (2) 調査機種を選定においては、調査区間の管径及び投入箇所の開口部で投入・回収が可能なサイズとする。
- (3) ROVの投入・回収に際して、仮設足場等の設置は不要と計画している。
- (4) 空気弁のフランジ部の開閉作業については、別途関連工事により実施するものとする。

4. 導水管内 ROV 撮影調査検証

導水管内 ROV 撮影調査検証は、事項に示す適用性検証を目的としている。

4-1 調査準備【歩掛見積対象外】

撮影にあたり作業箇所において ROV の試運転等及びポータブル水質計等を用いて表-2に示す環境計測を行い、撮影に支障がないか現地状況の確認を行うものとする。なお、撮影に支障がある場合は調査職員と協議するものとする。

表-2 環境計測項目

| 計測項目 | 計測器 | 単位等 | 計測回数 | 備考 |
|------|-----|----------|-----------|----|
| 気温 | 温度計 | ℃ | 調査時 1回 | |
| 水温 | 水温計 | ℃ | | |
| 天候 | 目視 | — | | |
| 濁度 | 濁度計 | mg/L (度) | | |

4-2 導水管内 ROV 撮影調査検証【歩掛見積対象外】

導水管内 ROV 調査検証 長距離潜航可能な機体による水中部調査の試行調査延長 1.0 km以上が可能な機体を使用し、AV32～AV35 区間約 0.9 kmでの走行性・操縦性を確認し、長延長における機体の適用性を検証することとする。

4-3 壁面連続展開画像作成（試行）【歩掛見積対象】

管内の変状（塗膜剥離、発錆等）の有無及び堆砂状況の把握を目的に、検証で撮影した動画の一部を使用して壁面連続展開画像を作成できるかどうか試行する。

5. 導水管内 ROV 撮影調査

5-1 調査準備【歩掛見積対象】

撮影にあたり作業箇所において ROV の試運転等及びポータブル水質計等を用い

て表－3に示す環境計測を行い、撮影に支障がないか現地状況の確認を行うものとする。なお、撮影に支障がある場合は調査職員と協議するものとする。

表－3 環境計測項目

| 計測項目 | 計測器 | 単位等 | 計測回数 | 備考 |
|------|-----|----------|-----------|----|
| 気 温 | 温度計 | ℃ | 調査時 1回 | |
| 水 温 | 水温計 | ℃ | | |
| 天 候 | 目視 | － | | |
| 濁 度 | 濁度計 | mg/L (度) | | |

5-2 導水管内 ROV 撮影調査【歩掛見積対象】

(1) 撮影調査

園部接合井から導水路上流部に ROV を投入し、導水管内の発錆や塗膜剥離等の変状を撮影する。なお、撮影した映像は鮮明化処理を施すものとし、管内の変状（塗膜剥離、発錆等）箇所を確認できるように、変状展開図及び変状箇所の写真台帳を作成する。

(2) 3Dモデル作成

可とう管を対象に ROV で撮影した画像を基に、SfM 技術を使用して 3Dモデルの作成が可能か検証する。

なお、調査箇所は 1 箇所とし、調査位置は事前に監督員の承諾を得るものとする。

(3) たわみ量調査

たわみ計測は 2D スキャニングソナーで行うものとし、取得したソナー画像を基に管内の天・地、左・右のたわみ量を計測する。併せて、計測箇所の静止画を撮影するものとする。

なお、たわみ計測箇所は、3 箇所とし、計測位置は事前に監督員の承諾を得るものとする。

6. 調査結果とりまとめ【歩掛見積対象】

受注者は、業務の各段階で作成された成果をもとに、劣化の進行を把握できるように今回の調査結果をとりまとめる。

—以上—

1. 件名 福岡導水管内調査業務(第1回変更)

2. 参考見積内容

見積もり有効期限は令和8年3月末日までとする。

| 作業項目 | 単位 | 技師長 | 主任技師 | 技師(A) | 技師(B) | 技師(C) | 技術員 | 機械経費 | 材料費 | 直接経費 (その他) | 備考 |
|---------------------------|-------------------------|---------|------|-------|-------|-------|-----|----------|----------|---------------|----|
| 【1. 事前準備】 | | | | | | | | | | | |
| (1)事前準備 | 1式当たり | 歩掛見積対象外 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 【2. 導水管内ROV撮影調査検証】 | | | | | | | | | | | |
| (1)調査準備 | 1式当たり | 歩掛見積対象外 | | | | | | | | | |
| (2)導水管内ROV調査検証① 0.9km | φ1500 0.1km当たり | 歩掛見積対象外 | | | | | | | | | |
| (3)壁面連続展開画像作成 | φ1500 1式当たり | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 【3. 導水管内ROV撮影調査】 | | | | | | | | | | | |
| (1)調査準備 | 1式当たり | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 直接人件費の〇% | 直接人件費の〇% | | |
| (2)導水管内ROV撮影調査 0.21km | φ1500 0.1km当たり | 歩掛見積対象外 | | | | | | | | | |
| (3)3Dモデル作成 | φ1500 可とう管部 1式当たり | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 直接人件費の〇% | 直接人件費の〇% | | |
| (4)たわみ量調査(2Dスキャニングソナー) | φ1500 1式当たり | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 直接人件費の〇% | 直接人件費の〇% | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 【4. 調査結果とりまとめ】 | | | | | | | | | | | |
| (1)調査結果とりまとめ | 1式当たり | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | 〇〇人 | - | - | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 【5. 損料】 | | | | | | | | | | | |
| (1)2Dスキャニングソナー損料 | 1日当たり | | | | | | | | | | |

※単位は、「歩掛参考見積依頼書」に記載する作業数量とします。

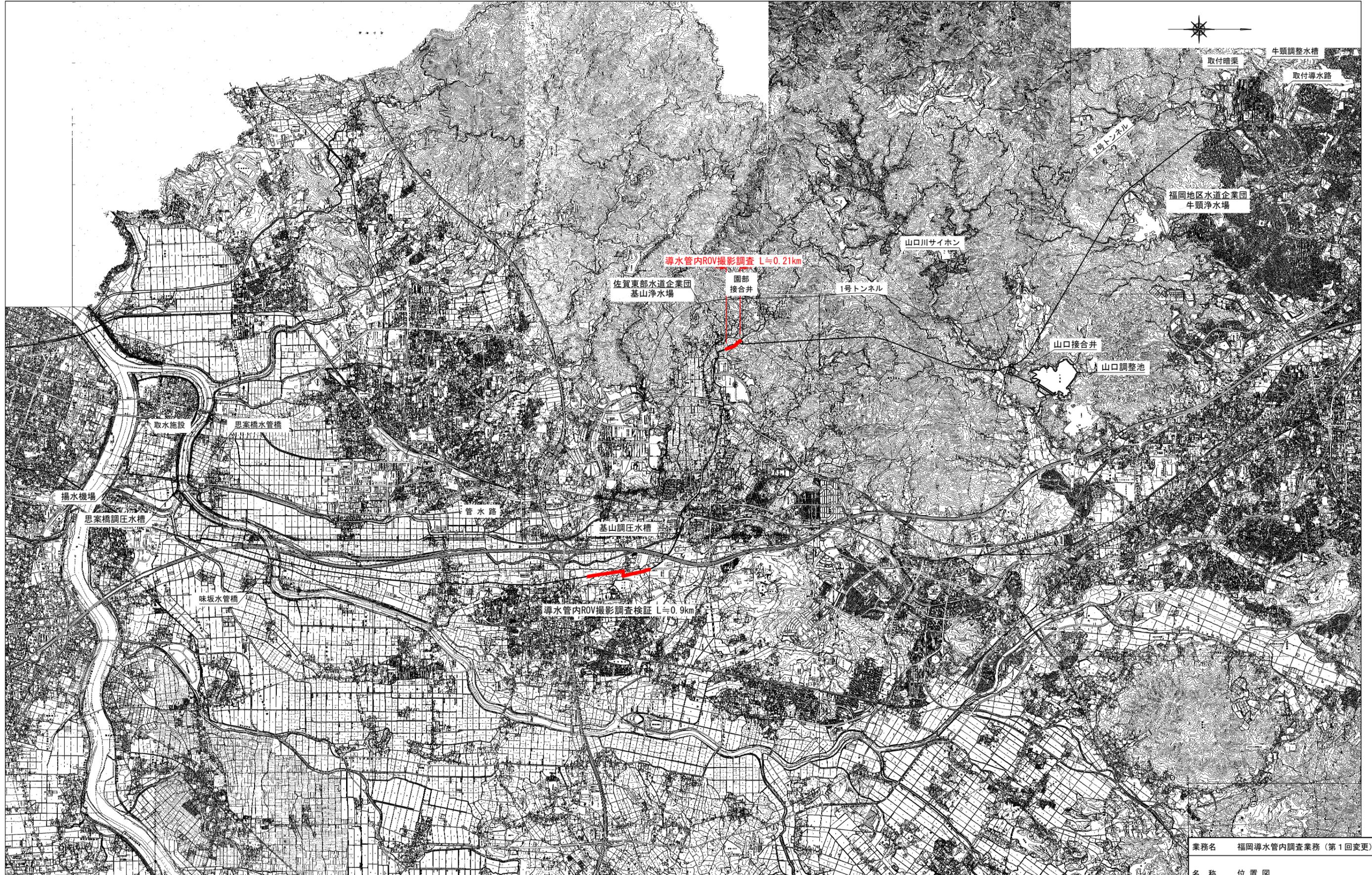
※必要な職種については、適宜追加して下さい。

※機械経費及び材料費について、直接人件費等に対する率で計上する場合は、その記載をお願いします。

なお、資機材等について、それぞれの作業別に積み上げて頂いても構いません。

その場合、基礎価格、損料率等が分かるものについては記載願います。(100,000円(基礎価格)×1%(損料)=1000円/日÷40箇所/日=25円/箇所)

位置図 S=1:30,000

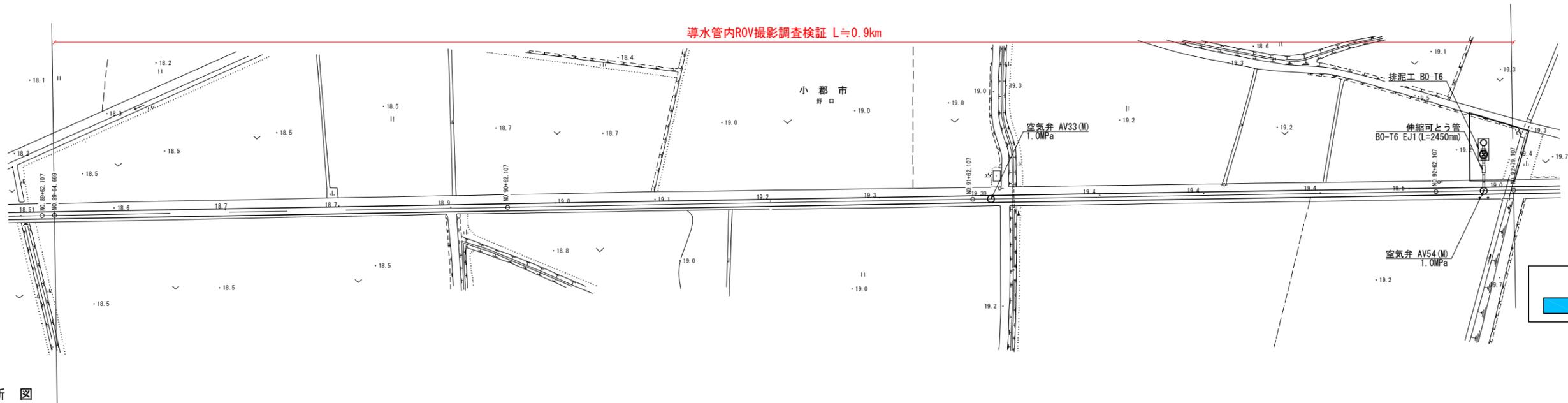


| | | | |
|------------------------|--------------------|------------|--|
| 業務名 | 福岡導水管内調査業務 (第1回変更) | | |
| 名称 | 位置図 | S=1:30,000 | |
| 登録番号 | | 整理番号 | |
| 独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所 | | | |

図面は全てA1版をA3版に縮小したものである。

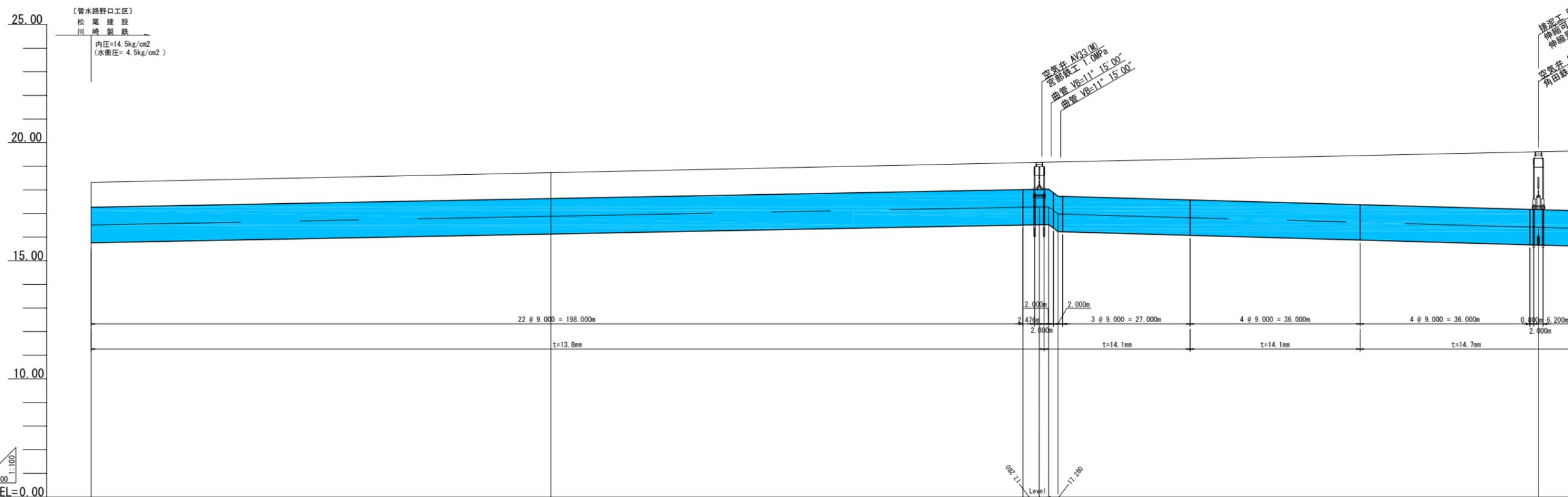
平面・縦断図(2) S=1:500

導水管内ROV撮影調査検証 L=0.9km



凡例
 導水管内ROV撮影範囲

縦断図



※耐震化対象工事
 空気弁室改造工事：樋口工業
 付帯施設耐震化等工事：大同工務店

| 凡例 | |
|-------|-----------|
| MV | 電動制水弁 |
| SV | 手動制水弁 |
| AV | 空気弁 |
| (M) | マンホール |
| BO | 排泥工 |
| ST | サージタンク |
| FM | 流量計 |
| SW | 余水吐 |
| GB | ひずみ計 |
| -S | 特殊タイプ |
| MG | 電動制水門扉 |
| TM | テレメータ |
| ○(E) | 電防マンホール |
| ○(EM) | 電気マンホール |
| ▨ | シールド、推進区間 |
| ⊙ | 排流用端子箱 |
| ○ | 観測用端子箱 |
| ○B | ボンド用端子箱 |

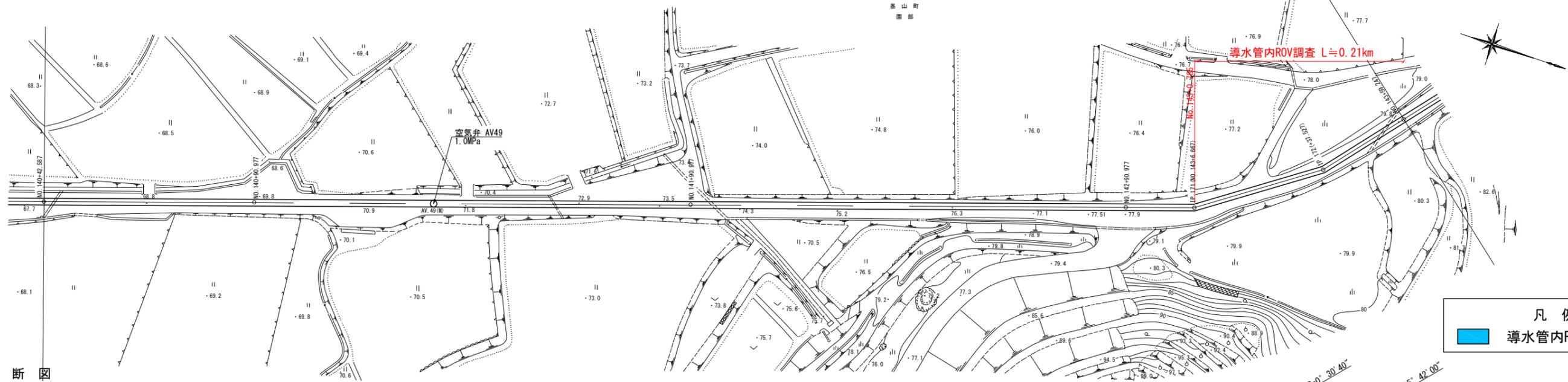
| 勾配 | 土被り | 管中心高 | 地盤高 | 管路延長 | 単距離 | 測点 | 曲線 |
|--------|------|--------|-------|----------|---------|------------------|----|
| 16.613 | 1.23 | 16.513 | 18.50 | 921.076 | 1.000 | NO.89 +64.669 | |
| | 1.23 | 16.878 | 18.88 | 9118.544 | 97.438 | NO.90 +62.107 | |
| | 1.21 | 17.259 | 19.24 | 9218.544 | 100.000 | NO.91 +62.107 | |
| | 1.21 | 17.280 | 19.30 | 9221.960 | 3.416 | +65.583 | |
| | 1.21 | 17.280 | 19.30 | 9225.960 | 2.000 | +67.583 | |
| | 1.61 | 16.890 | 19.30 | 9228.960 | 1.962 | +69.545 | |
| | 2.38 | 16.441 | 19.60 | 9317.960 | 92.000 | NO.92 +62.107 | |
| | 2.51 | 16.370 | 1.66 | 9327.760 | 9.800 | NO.93 +71.307 | |

業務名 福岡導水管内調査業務(第1回変更)
 名称 平面・縦断図(2)
 登録番号 整理番号
 独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所

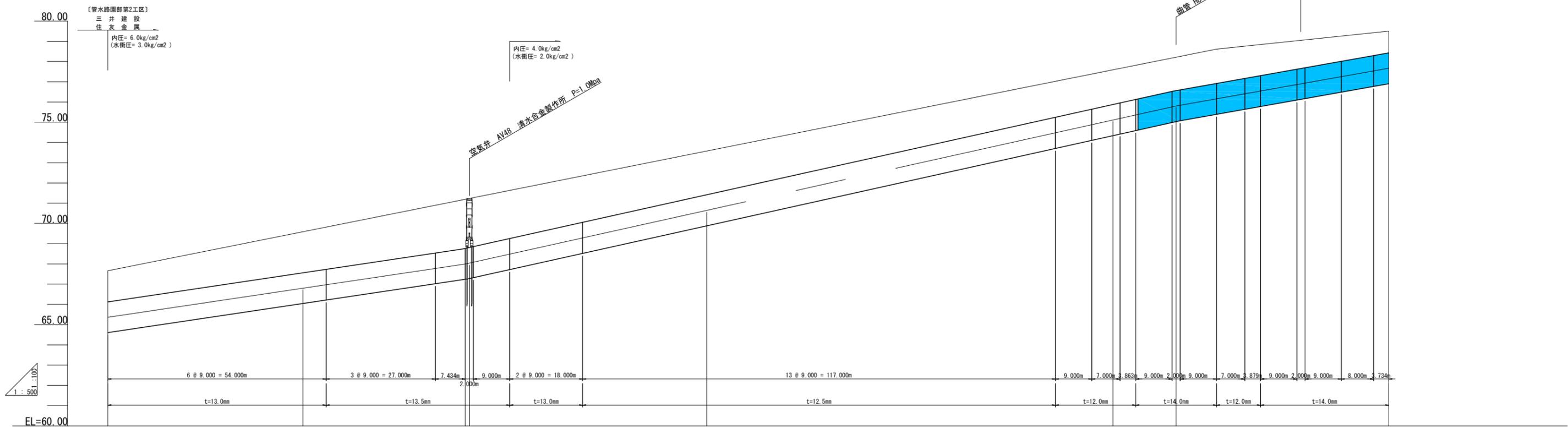
S=図示

平面・縦断図(6) S=1:500

基山町
農部



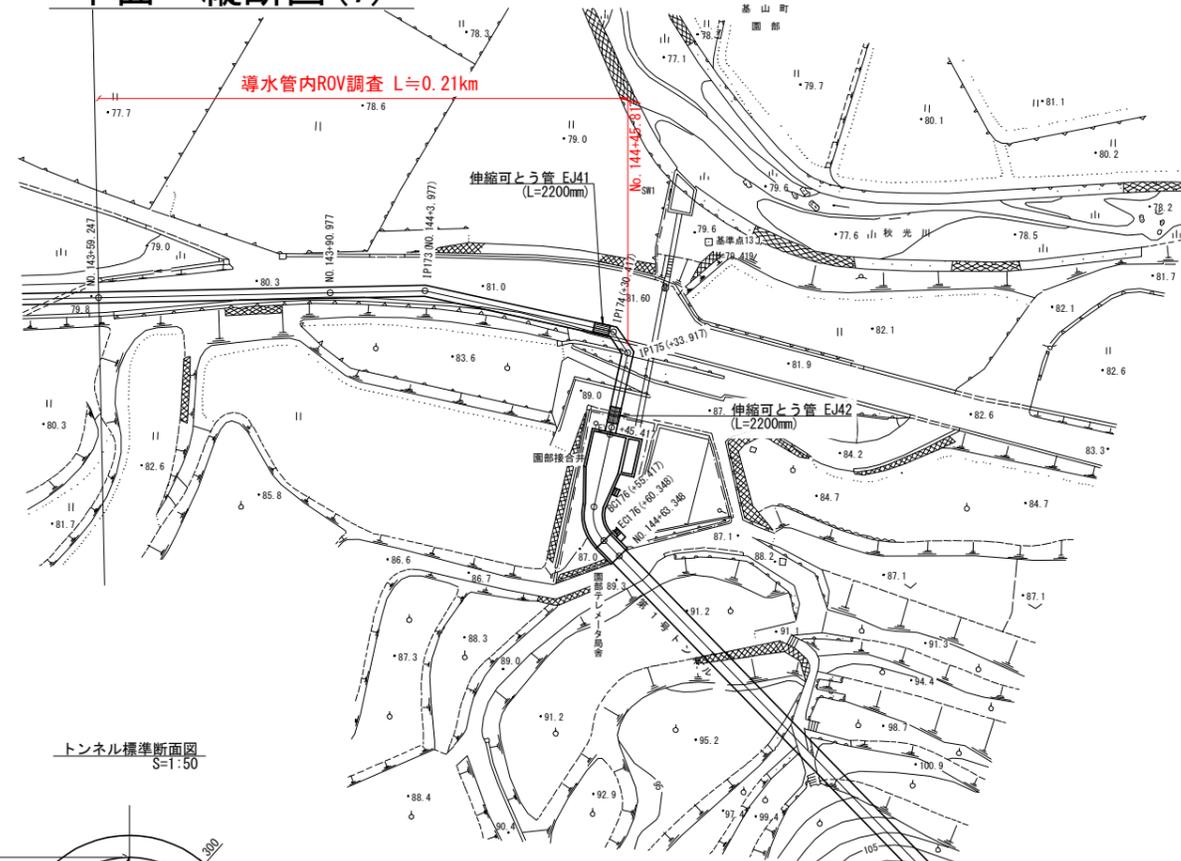
縦断図



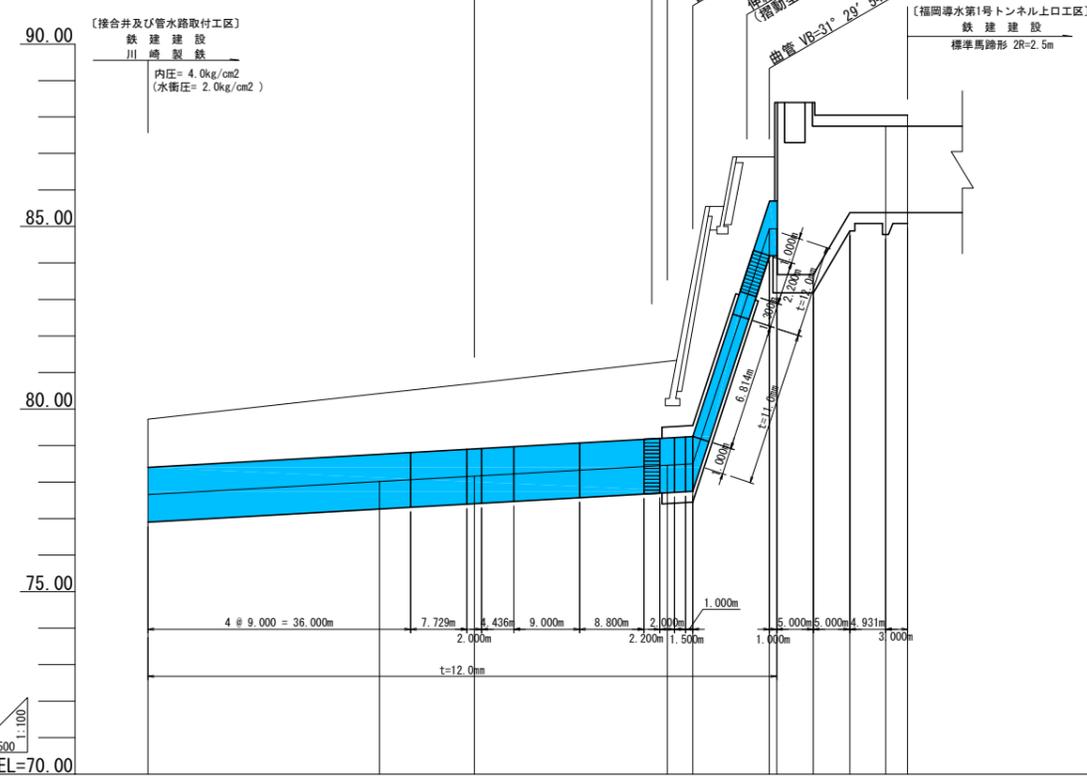
| | | | | | | |
|------|-------------------------|---------|------------------------------|---------|------------------------|------------------|
| 勾配 | I=0.029866 L=194.590 | | I=0.044396 L=175.690 | | I=0.035461 L=52.580 | |
| 土被り | 1.74 | 2.20 | 2.61 2.61 | 2.35 | 1.91 | 1.84 |
| 管中心高 | 65.365 | 66.808 | 68.000 68.044 | 70.664 | 75.103 | 75.800 |
| 地盤高 | 67.85 | 69.76 | 71.45 71.45 | 73.76 | 77.76 | 78.39 |
| 管路延長 | 10.000 | 48.390 | 40.000 1.000 | 59.000 | 100.000 | 15.660 |
| 単距離 | 10.000 | 48.390 | 40.000 1.000 | 59.000 | 100.000 | 15.660 |
| 測点 | NO.140 +42.967 | +91.377 | NO.141 +31.377 +32.377 | +91.377 | NO.142 +91.377 | NO.143 +9.067 |
| 曲線 | | | | | IA=16° 45' 12" | IA=15° 42' 00" |

業務名 福岡導水管内調査業務
名称 平面・縦断図(6)
登録番号 整理番号
S=図示
独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所

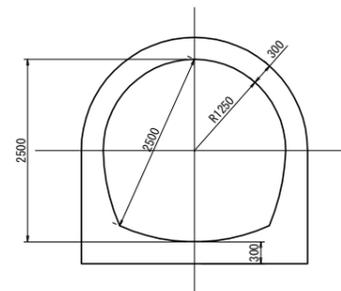
平面・縦断図(7) S=1:500



縦断図



トンネル標準断面図 S=1:50



凡例

| | |
|--|-------------|
| ■ | 導水管内ROV撮影範囲 |
|--|-------------|

※耐震化対象工事
下流工区外耐震化等工事：森組

| 凡例 | |
|---|-----------|
| MV | 電動制水弁 |
| SV | 手動制水弁 |
| AV | 空気弁 |
| (M) | マンホール |
| BO | 排泥工 |
| ST | サージタンク |
| FM | 流量計 |
| SW | 余水吐 |
| GB | ひずみ計 |
| -S | 特殊タイプ |
| MG | 電動制水門扉 |
| TM | テレメータ |
| ○(E) | 電防マンホール |
| ○(EM) | 電気マンホール |
| ■ | シールド、推進区間 |
| ● | 排流用端子箱 |
| ○ | 観測用端子箱 |
| ○ | ボンド用端子箱 |

| 勾配 | L=0.01193 L=14.670 | | L=0.61238 L=10.900 | | Level |
|------|-----------------------|----------------|-----------------------|----------------|----------------|
| 土被り | 1.30 | 1.57 | 1.76 | 2.05 | 2.15 |
| 管中心高 | 77.665 | 78.109 | 78.165 | 78.461 | 78.500 |
| 地盤高 | 79.72 | 80.43 | 80.71 | 81.31 | 81.38 |
| 管路延長 | 21.720 | 14426.666 | 3.500 | 14501.325 | 14514.633 |
| 単距離 | 21.720 | 31.730 | 13.012 | 26.438 | 3.500 |
| 測点 | NO.143 | NO.144 | NO.145 | NO.146 | NO.147 |
| 曲線 | | IA=13° 53' 18" | IA=45° 00' 00" | IA=45° 00' 00" | IA=56° 38' 00" |

| | | |
|------------------------|------------|------|
| 業務名 | 福岡導水管内調査業務 | |
| 名称 | 平面・縦断図(7) | |
| 登録番号 | | 整理番号 |
| S=図示 | | |
| 独立行政法人水資源機構 筑後川下流総合管理所 | | |

1. 野口工区

| 口径 1500mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|--|--|
| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV31 | 鋼管 | | |
| 管長(m) | | 6.32 | 9.00 | 6.50 | 2.00 | 2.00 | 2.00 | 7.20 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 7.04 | 2.00 | 2.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | 370 | 400 | 420 | 430 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 70 | 50 | 70 | 70 | 90 | 100 | 120 | 110 | 100 | 70 | 60 | 70 | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | | | | | | | 1.7 | | | | | | | | | | 2.0 | | | | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 管割番号 | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV32 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 |
| 管長(m) | | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 4.82 | 2.00 | 2.00 | 2.30 | 2.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0.27 | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 140 | 130 | 110 | 90 |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | 1.2 | | | | | 1.1 | | | 1.2 | | | 1.3 | | | | | | | | | | 1.3 |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | 646 | | | | | | | | | | | 560.8 | | | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | 13.66 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 管割番号 | | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | 64 | 65 | 66 | 67 | 68 | 69 | 70 | 71 | 72 | 73 | 74 | 75 |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 |
| 管長(m) | | 1.60 | 2.00 | 9.00 | 4.00 | 8.90 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 2.00 | 3.50 | 2.00 | 9.00 | 7.61 | 2.00 | 2.00 | 9.00 | 9.00 |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | 0.36 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | 100 | 100 | 90 | 80 | 80 | 60 | 50 | 70 | 80 | 100 | 120 | 150 | 170 | 170 | 180 | 190 | 200 | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | | | 1.7 | | | | | | 2.2 | | | | | 1.2 | | | | | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | 644.5 | | | | | | | | | | | 587 | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | 14.51 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○健全度評価

■ S-2 補強(補修)

■ S-3 補修(補強)

■ S-4 要観察

■ S-5 対策不要

| 口径 1500mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|------|------|------|------|------|------|---------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|------|------|----|
| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 76 | 77 | 78 | 79 | 80 | 81 | 82 | 83 | 84 | 85 | 86 | 87 | 88 | 89 | 90 | 91 | 92 | 93 | 94 | 95 | 96 | 97 | 98 | 99 | 100 | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV33 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | |
| 管長(m) | | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 2.48 | 2.00 | 2.00 | 2.00 | 9.00 | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | 0.77 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | 1.4 | | | | | | | 1.1 | | | | | 1.3 | | | | | | | | | 0.7 | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | 562.3 | | | | | | | | | | | | | | 531.8 | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | 13.68 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉛筆硬度 | | | | | | | | 現4H 工2H | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 101 | 102 | 103 | 104 | 105 | 106 | 107 | 108 | 109 | 110 | 111 | 112 | 113 | 114 | 115 | 116 | 117 | 118 | 119 | 120 | 121 | 122 | 123 | 124 | 125 | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV54 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | |
| 管長(m) | | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 7.93 | 2.00 | 8.16 | 2.00 | 1.50 | 2.00 | 7.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 8.00 | 9.00 | 2.00 | 1.50 | 2.00 | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | 20.00 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | 60 | 70 | 120 | 120 | | | 30 | 50 | 30 | | | | | | 20 | 30 | 40 |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | 1.5 | | | | | | | | | 1.3 | | | | | | | 1.5 | | | | | | 1.5 | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | | | 599 | | | | | | | | | | | | | 540.5 | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | | | 14.5 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区間 | | 野口工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 126 | 127 | 128 | 129 | 130 | 131 | 132 | 133 | 134 | 135 | 136 | 137 | 138 | 139 | 140 | 141 | 142 | 143 | 144 | 145 | 146 | 147 | 148 | 149 | 150 | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | |
| 管長(m) | | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 2.50 | 2.00 | 2.00 | 2.00 | 8.86 | 2.00 | 1.50 | 2.00 | 9.00 | 3.55 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 2.00 | 5.00 | 9.00 | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | 90 | 100 | 120 | 130 | 110 | 100 | 80 | 50 | 30 | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | 0.7 | | | | | | | | | | | | 1.7 | | | | | | 1.0 | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | | | | | | | | | 582.8 | | | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | 17.28 | | | | | | | | | | |
| 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○健全度評価

■ S-2 補強(補修)

■ S-3 補修(補強)

■ S-4 要観察

■ S-5 対策不要

2. 野口その2工区

| 口径 1500mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|---------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|
| 区間 | | 野口その2工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV34 |
| 管長(m) | | 5.20 | 2.90 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.15 | 9.00 | 8.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 2.00 | 9.00 | 9.00 | 8.87 | 9.00 | 2.00 | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | 1.3 | / | / | / | / | 1.5 | / | / | / | / | / | 2.0 | / | / | / | / | 1.9 | / | / | / | / | / | / | 1.5 | / | |
| | 内面塗膜厚(μm) | 804.3 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 790 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 568.3 | / | |
| | 板厚(mm) | 13.57 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 14.5 | / | |
| | 鉛筆硬度 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |
| 区間 | | 野口その2工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | | | | | | | | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | | | | | | | |
| 管長(m) | | 7.65 | 9.00 | 9.00 | 2.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 7.70 | 2.00 | 2.45 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | | | | | | | | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | / | / | / | / | / | 1.5 | / | / | / | / | / | / | 1.7 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |
| | 内面塗膜厚(μm) | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 836.3 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |
| | 板厚(mm) | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |
| | 鉛筆硬度 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | |
| 区間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管長(m) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○健全度評価 ■ S-2 補強(補修) ■ S-3 補修(補強) ■ S-4 要観察 S-5 対策不要

3. 長野第1工区

| 口径 1500mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|---------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 区間 | | 長野第1工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | AV35 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 可とう管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 可とう管 |
| 管長(m) | | 7.90 | 9.00 | 9.00 | 6.00 | 4.48 | 2.00 | 7.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 5.13 | 2.00 | 2.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 3.40 | 6.30 | 1.70 | 1.00 | 1.30 | 1.40 | 1.20 | 5.50 |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | 10.00 | 10.00 | 10.00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2.50 | 4.00 | 5.00 | 2.50 | 3.25 | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | 1.5 | / | / | / | / | / | / | 1.1 | / | / | / | / | / | / | 1.1 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / |
| | 内面塗膜厚(μm) | 710.8 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 696.3 | / | / | / | / | / | / | / | / | / |
| | 板厚(mm) | 15.74 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / |
| | 鉛筆硬度 | 現2H 工2H | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / |
| 区間 | | 長野第1工区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | | | | | | | | |
| 管種別 | | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | 鋼管 | | | | | | | | |
| 管長(m) | | 3.00 | 9.00 | 9.00 | 5.53 | 2.00 | 4.98 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 9.00 | 6.00 | 2.00 | 1.50 | 2.00 | 6.00 | 9.00 | 8.85 | | | | | | | | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | 5.00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | 30 | 30 | 30 | 20 | | 20 | 20 | 20 | 20 | 30 | 40 | 40 | 40 | 50 | 50 | 20 | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | / | 1.3 | / | / | / | / | / | / | / | 0.9 | / | / | / | / | / | / | 1.3 | | | | | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 640.8 | / | / | / | / | / | / | / | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | / | / | / | / | / | / | / | / | / | 15.03 | / | / | / | / | / | / | / | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | | | | | | | | |
| 区間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管割番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管種別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管長(m) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管内状況 | 漏水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗装劣化(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 発錆(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 滞水(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蛇行・沈下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | たわみ量(%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 内面塗膜厚(μm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 板厚(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 鉛筆硬度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

○健全度評価 ■ S-2 補強(補修) ■ S-3 補修(補強) ■ S-4 要観察 S-5 対策不要